

大会参加へのご案内

当協会では、第58回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会を、厚生労働省、国土交通省、警察庁、広島県及び広島市のご後援をいただき、広島市において、開催いたします。

同大会は、陸上貨物運送事業における労働災害の防止と働く人々の健康の確保に向けた取組について決意を新たにし、なお一層の取組を誓い、もって業界の労働安全衛生意識の高揚を図ることを目的として、昭和41年から毎年開催しています。

陸上貨物運送事業は、物資の輸送を通して、産業の基盤を支えており、ここに働く労働者の安全を図ることは極めて重要なことです。しかしながら、陸運業の労働災害は近年増加傾向が継続しており、懸念される状況にあります。本年は、国の第13次労働災害防止計画の最終年度であり、一層の労働災害防止活動に取り組むことが求められています。

こうした中、全国の会員代表が一堂に会し、陸運業における労働災害の現状を理解するとともに、陸運業に従事する労働者の安全と健康の確保を誓う有意義な大会となるよう準備を進めています。

本大会では、特別講演として、広島県福山市を本拠とする喜多流の能楽師 大島 輝久 様から「深淵なる能の世界」と題したご講演をいただきます。大島氏は、能楽公演の傍ら、手話能や英語能という画期的な公演への出演や企画制作に携わるなど、国内はもとより海外でも幅広くご活躍されておられ、能の魅力を身近に感じられることと期待しています。

ご案内のとおり、本大会は、一昨年、同地での開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止を余儀なくされました。まだまだ予断を許さない状況にはありますが、皆様に安心してご参加いただけるよう十全な感染防止対策を講じることとしています。

陸運業関係者の皆様には、この大会を実効あるものとするためにも、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会

特別講演

「深淵なる能の世界」 喜多流能楽師 大島 輝久 様

プロフィール



能楽シテ方喜多流職分

1976年広島県福山市生まれ

重要無形文化財総合指定保持者

能楽喜多流大島家5代目

3歳のとき仕舞「猩々」にて初舞台

アメリカ、ヨーロッパ、アジア諸国など海外公演にも多数参加。年間100回程の能楽公演に出演する傍ら、近年では能を全編英語で演じる英語能、能の台詞を手話で表現する手話能、最先端の映像技術を使用したVR能・3D能といった画期的な公演への出演、及び企画制作を担当するなど、能の新たな可能性を探る活動も積極的に行っている。